

北陸新幹線 早期全線開業 プロジェクトレポート



《vol.10》

日本海国土軸を形成し、分散型の国づくりや国土強靱化に資する北陸新幹線は、大阪までつながってこそ最大の効果を発揮します。

本レポートでは、北陸新幹線の整備効果や必要性を知っていただき、早期全線開業の実現を応援いただけるよう、様々な情報を随時発信していきます。

京都府内自治体説明会が開催されました

3月25日、国土交通省および鉄道・運輸機構により、現在、環境影響評価の進められている敦賀・新大阪間について、**京都府域の自治体を対象とした説明会が京都府内で開催されました。**

本説明会では、京都の地下水の水量と水質への影響をはじめとする説明がなされました。

本説明会資料全体は
こちらからご覧いただけます →

〔鉄道・運輸機構HP
(京都府内自治体説明会)〕

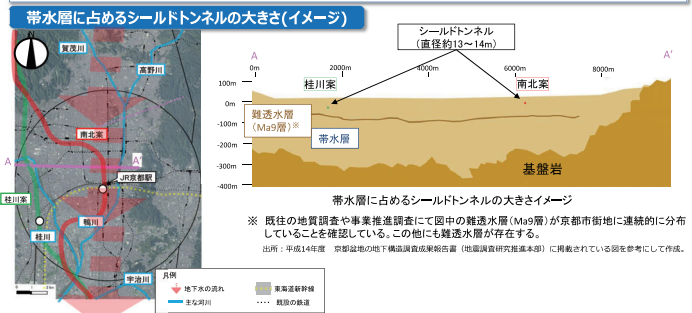


1. 京都の地下水の水量と水質への影響

②-6 三次元水循環解析の実施結果（シールド区間）

- 三次元水循環解析の結果、トンネル設置に伴う**地下水位低下は予測されなかった。**
- シールドトンネルは、**基本的に水を通さない構造**の上、十分な厚さと横の広がりがある帯水層の大きさに対し、**点の構造物**。
- 平成20年に延伸開業した京都市営地下鉄東西線二条駅・太秦天神川駅間（シールド区間）について、「周辺井戸への影響はほとんどなく、補償件数はゼロ」とされている（P33に詳述）。

（出典：「京都市高速鉄道東西線建設小史（二条・太秦天神川間）」平成21年京都市交通局）



京都市街地における地下水の流れイメージ

※出所：「国土地理院調査の空中写真(地蔵工)」作成

3月25日 京都府内自治体説明会資料（抜粋）

29

北陸新幹線建設促進大会・合同中央要請を実施しました

5月12日、東京の都市センターホテルにおいて、沿線の国会議員、国土交通省、鉄道・運輸機構、JR西日本、関西・北陸の沿線の知事をはじめ自治体・議会や経済界の代表など関係者約330名の参加のもと、**北陸新幹線建設促進大会**を開催しました。大会では、**小浜京都ルート**による**一日も早い全線開業の実現を求めていくことを満場一致で決議**しました。

その後、大会決議を基に、北陸新幹線建設促進同盟会等関係5団体※で、自民党や公明党、国土交通省、総務省、財務省へ要請を行いました。**敦賀・新大阪間の一日も早い認可・着工を実現するため、沿線自治体に丁寧な説明を行うこと、詳細な駅位置・ルートを早期に決定すること、必要な予算を確保することなどを強く求めました。**

※北陸新幹線建設促進同盟会、北陸新幹線建設促進沿線府県議会協議会、北陸経済連合会、関西経済連合会、関西広域連合



建設促進大会



渡海与党整備新幹線建設推進PT座長等への要請

本同盟会のキャッチコピーが決定しました！

令和7年1月27日～2月25日の間、北陸新幹線の大阪までの早期全線開業を推進するためのキャッチコピーを募集した結果、計3,083点のキャッチコピーが集まりました！

最優秀賞は「**バトンは敦賀へ。走れ大阪へ。**」(埼玉県40代男性・山本永輝様)に決定しました！本作品は本同盟会パンフレットの表紙にも採用しました！

また、特別賞として以下4点の作品が選ばれました！

○既開業区間の想い部門(1点)…また近くなったね、関西。(大阪府30代女性・P.N.ゆみ様)

○延伸区間の想い部門(1点)…大阪にも「かがやき」を。(大阪府30代女性・P.N.りんず様)

○若者の想い部門(2点)…つなぐ、僕らの未来！(石川県18～29歳女性・P.N.塩谷奈々様)

次世代へ 継がれるレール あと一歩！(静岡県18～29歳男性・P.N.きらく様)



パンフレット表紙

同盟会による広報活動のお知らせ

北陸新幹線建設促進同盟会では、早期全線整備に向けた活動を進めています。

○本同盟会公式キャラクターのデザイン・名称を公募します！

内容 本同盟会では公式キャラクターを制作します。本制作にあたり、キャラクターのデザインおよび名称を皆様から募集します。また、デザインおよび名称の最終決定は、SNSやHP等において皆さまからの一般投票により行います。

期間 デザイン公募…8月下旬～

デザイン一般投票、名称公募・一般投票…順次

☆公募についての最新情報は随時同盟会HP、SNSで発信します！チェック＆フォローお願いします！

※今後変更になる可能性がございますのでご了承ください。

コラム連載企画④ 新幹線開業で実現する回遊性のある旅

北陸新幹線敦賀開業で、旅行者の間で話題になったのが、**東京～北陸～京都～東京という回遊旅行**だ。JRの乗車券は、一部をのぞき101km以上であれば途中下車が可能である。また、JRの乗車券は長距離になればなるほど1kmあたりの運賃が安くなる遠距離逓減制という制度がある。そのため、ぐるりと一周できっぷを買えば、途中下車をしながら、おトクに旅ができるのである(※山科～京都間の往復運賃は別途必要)。

北陸新幹線が与党PTにおける決定のとおり小浜・京都経由で全線開業すれば、さらにこの一周きっぷでの旅がしやすくなり、より便利になる。関西の方にとっても、関西～東京を単純往復するより安い乗車券で、北陸～東京～東海という旅がしやすくなる。また、関東圏から北陸や東海を旅する人を、関西エリアに呼び込むことも可能だ。

こうして高速鉄道網で回遊性ある旅ができるようになることは、**日本の旅がより魅力的なものになるほか、観光客の一極集中を緩和させる効果もある。**



▲東京～京都間の移動に北陸周りという選択肢を生み出した北陸新幹線

「旅と鉄道」編集長(イカロス出版) 上野弘介

北陸新幹線建設促進同盟会

事務局 福井県未来創造部

新幹線・交通まちづくり局 新幹線建設推進課

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL:0776-20-0298(直通)

○大阪府 ○京都府 ○福井県 ○石川県 ○富山県

○新潟県 ○長野県 ○群馬県 ○埼玉県 ○東京都



同盟会HP



X



Instagram



Facebook

画像提供：イカロス出版株式会社